

文部科学省 情報ひろば 『サイエンスカフェ』

主催：日本学術会議、文部科学省

参加無料
です

毎月第4金曜日の夜にサイエンスカフェを定期開催しています。
平成22年度・第5回を、次のとおり開催いたしますので、テーマに少しでもご興味がありましたら、お気軽にご参加ください。

日 時 平成22年8月27日（金） 19：00～20：30
場 所 文部科学省情報ひろばラウンジ（旧庁舎1階）
主 催 日本学術会議、文部科学省
講 師 阪本 成一（宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授）

ファシリテーター 渡辺 政隆（日本学術会議連携会員、科学技術振興機構科学コミュニケーションエキスパート）

テーマ 『小惑星探査機「はやぶさ」は日本の星になった!?!』

定 員 30名

参加費 無 料

2003年5月に打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ」は、2005年11月に、地球からおよそ3億km離れた小惑星イトカワへの着陸に成功した後、さまざまなトラブルをみごと克服し、今年の6月13日に地球へ帰還しました。



ご存じのように、帰還を間近に控えた今年4月から、「はやぶさ」は一種の社会現象と言えるほど話題となり、ネット上だけでなく、テレビのワイドショーなどでも大々的に取り上げられました。科学技術の成果がこれほど世間の注目を浴びたのも珍しいことではないでしょうか。JAXA宇宙科学広報・普及主幹である阪本さんに「はやぶさ」プロジェクトのお話しをしていただくと同時に、科学技術が文化として社会に浸透する可能性について皆様と語り合います。